

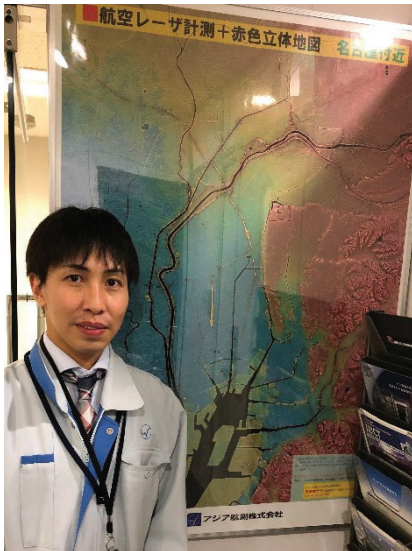
技術者一覧（河川）

頁	発注事務所名	部門	分野	工事・業務名	受注業者名	技術者氏名
84	木曽川下流河川事務所	河川	調査	令和2年度 木曽三川下流部水辺現地調査（植物）業務	アジア航測 株式会社	星 剛介
85	木曽川下流河川事務所	河川	土木	令和3年度 揖斐川城南高潮堤防嵩上工事	伊勢土建工業 株式会社	岡本 康
86	木曽川下流河川事務所	河川	土木	令和3年度 揖斐川城南高潮堤防嵩上工事	伊勢土建工業 株式会社	山本 楓希
87	木曽川下流河川事務所	河川	土木	令和2年度 揖斐川西小島築堤護岸工事	株式会社 伊藤工務店	名取 和也
88	木曽川下流河川事務所	河川	土木	令和2年度 揖斐川西小島築堤護岸工事	株式会社 伊藤工務店	吉田 淳二
89	木曽川下流河川事務所	河川	調査	令和2年度 木曽川下流水質監視分析業務	工又エス環境 株式会社	古野 志歩
90	木曽川下流河川事務所	河川	土木	令和元年度 揖斐川本阿弥新田護岸工事	株式会社 大橋工務店	大橋 正嗣
91	木曽川下流河川事務所	河川	その他	令和3年度 木曽川下流管内河川管理設備工事	大藤電設 株式会社	乗越 拓巳
92	木曽川下流河川事務所	河川	土木	令和2年度 弥富出張所管内堤防維持管理修繕工事	加藤建設 株式会社	横山 純樹
93	木曽川下流河川事務所	河川	土木	令和2年度 長良川上坂手河道整備工事	信藤建設 株式会社	空田 政成
94	木曽川下流河川事務所	河川	土木	令和2年度 揖斐川下流部護岸修繕工事	神野産業 株式会社	伊藤 岳琉
95	木曽川下流河川事務所	河川	土木	令和2年度 長島出張所管内堤防維持管理修繕工事	神野産業 株式会社	吉田 大高
96	木曽川下流河川事務所	河川	調査	令和3年度 木曽三川下流部水環境調査	玉野総合コンサルタント 株式会社	富田 昌
97	木曽川下流河川事務所	河川	土木	令和2年度 木曽川葭ヶ須川表高潮堤防補強工事	日本土建 株式会社	中村 威翔
98	木曽川下流河川事務所	河川	測量	令和3年度 木曽川下流部定期横断測量業務	株式会社 パスコ	樋口 慧
99	木曽川下流河川事務所	河川	その他	令和3年度 木曽川下流通信設備整備工事	富士通 株式会社	伊藤 大介
100	木曽川下流河川事務所	河川	土木	令和2年度 桑名・堤防維南濃出張所管内持管理修繕工事	松岡建設 株式会社	野口 拓真

令和2年度 木曾三川下流部水辺現地調査(植物)業務



発注者:木曾川下流河川事務所 受注者:アジア航測株式会社



星 剛介 2020年入社

入社後1年ほど各種環境調査業務等に従事してきました。先輩にも後輩にも頼られる存在になるよう、まだまだ勉強中です。本業務では、2020年3月から担当技術者として携わっています。

<業務の目的及び概要>

この業務は、木曾三川下流部における河川環境の基礎資料となる河川水辺の国勢調査(植物調査)について、その状況をとりとめるために、植物調査を実施するものです。調査で得られた結果をもとに植物相の生育状況等を把握していきます。



業務対象地域周辺

・現場での私の役割

現場では、植物調査の担当者として、貴重な種の生息確認や記録、調査員の監督・安全管理等を行っています。入社当初は現場に馴染めるか不安でしたが、皆さん気さくに話しかけてくださったおかげで、円滑に現場作業を進めることができています。貴重な動植物の観察や、自分の持つ知識や経験を活かして環境保全対策を考えることは、難しい反面楽しさや、やりがいもあります。



植生調査風景①



植生調査風景②



植生調査風景③



植生調査風景④

・建設コンサルタントを選んだ理由

私は、幼い頃から生き物が好きで、よく山や川、海を訪れ、動植物の観察をしていました。大学で生態学の勉強をする中で、建設コンサルタントという業界を知り、自分の好きなことを仕事にすることができると考え、建設コンサルタントを選びました。

・未来をつくる技術者を目指す皆さんへ

私たちの仕事では、普段目にする事が出来ない生き物と触れ合える機会がたくさんあります。少しでも建設コンサルタントに興味を持たれた方は、是非先輩方のお話を聞いてみてください。

【土木】令和3年度 揖斐川城南高潮堤防嵩上工事

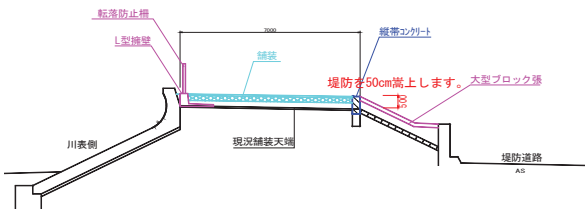
発注者：中部地方整備局 木曾川下流河川事務所

受注者：伊勢土建工業株式会社



岡本 康
2014年入社

以前は、道路工事に携わっており、今回初めて堤防・護岸工事を任せられ、現場代理人として従事し、日々の安全作業・施工管理に努めています。



＜工事(業務)の目的及び概要＞

本工事は、地震・津波被害を防ぐ為、堤防の嵩上げを行います。



法面整形工 法面整形の作業状況

・現場での私の役割

現場では、現場代理人として下請け業者との工程調整・資機材の段取り・毎週行われる発注者及び近隣業者との工程会議への参加・現場作業に伴う写真撮影(電子小黒板の活用)及び管理・ドローンによる月末写真及び定点写真の撮影を任されています。

・建設業を選んだ理由

私は、小さいころから物作りが好きでした。中学生の時に、地元の建設会社に職業体験へ行ったことをきっかけに将来も建設会社で働きたいと思い建設業を選びました。

・未来をつくる若手技術者の皆様へ

建設業には、3Kという〈きつい・汚い・危険〉といった悪いイメージがありましたが、今や新3Kという《給料・休日・希望》へ進化しました。賃金水準の確保、週休2日制、ICT化(情報化施工)を取り入れた建設現場の生産性向上など、良い方向へ改善されています。

日々変化していく現場、完成した時・無事に竣工した時の喜びや達成感を一緒に分かち合いたいと思います。是非、未来を担う技術者になりましょう！

【土木】令和3年度 揖斐川城南高潮堤防嵩上工事

発注者：中部地方整備局 木曾川下流河川事務所

受注者：伊勢土建工業株式会社



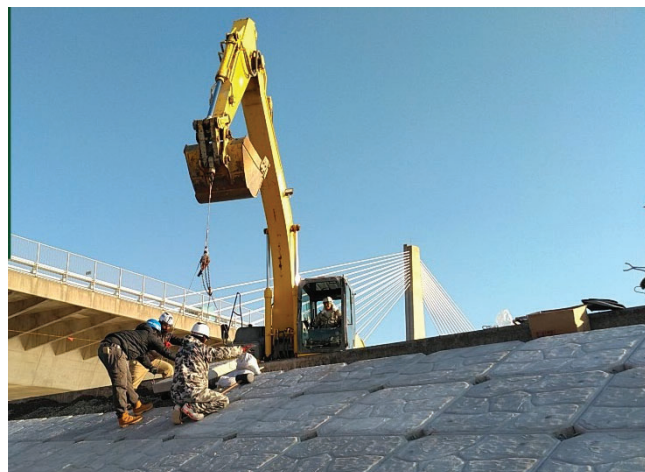
山本 楓希
2020年入社



<工事(業務)の目的及び概要>

本工事は、地震・津波被害を防ぐ為、堤防の嵩上げを行います。

今年で、3年目に入り、現場の雰囲気や流れが入社時より理解できるようになり、更に楽しく感じています。
まだまだ分からない事はたくさんありますが、今以上に理解していけるように頑張ります。



裏法被覆工 大型ブロック据付状況

・現場での私の役割

現場では、安全巡視・測量・資材等の管理や整理整頓を、主に任されています。下請け業者の方達が無事故で安全に作業が行えるように、安全巡視には特に力を入れて行っています。

・建設業を選んだ理由

私は、やりがいのある仕事、たくさんの方々に感謝される仕事、に就きたいと思い建設業を選びました。

・未来をつくる若手技術者の皆様へ

最初は建設業に対して、少し悪いイメージを持っていました。しかし、実際働いていくうちに親切な人ばかりでとても楽しく仕事できています。少しずつ変化していく現場を見ていると普段なにげなく見ていたものがなにに使われているのか、どのようにして造られているのかが分かり、造るのに携われるので知識も得られるしとてもやりがいのある仕事だと思います。建設業に興味を持ってもらえると嬉しいです。

【土木】令和2年度 揖斐川西小島築堤護岸工事

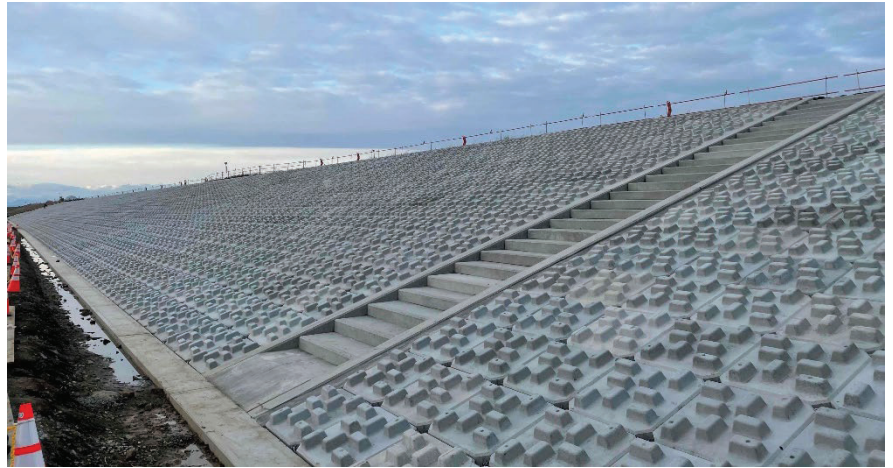


発注者:木曾川下流河川事務所 受注者:株式会社 伊藤工務店



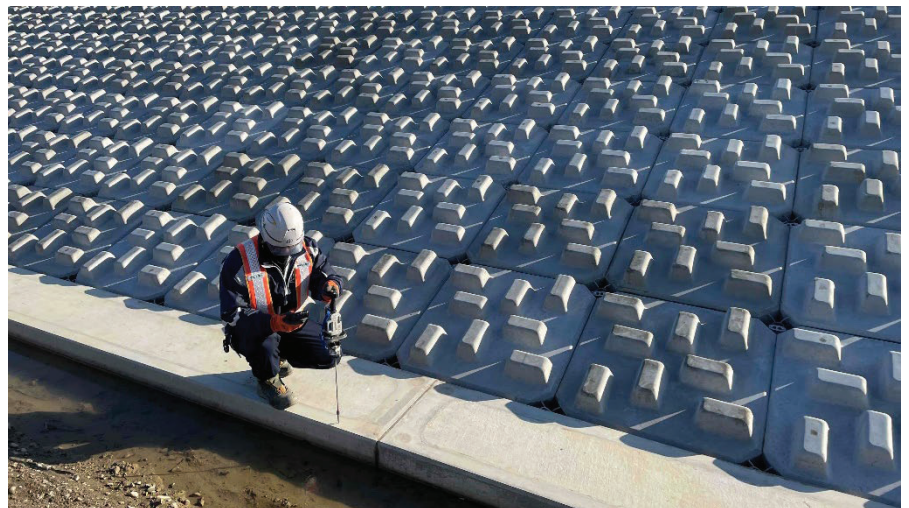
名取 和也
2020年入社

大学卒業後、主に名古屋国道事務所発注の橋梁補強補修工事に従事した後、2020年9月に伊藤工務店に入社し、護岸工事に携わっています。



<工事(業務)の目的及び概要>

この工事は海津市海津町の揖斐川左岸にて既設の護岸を取壊し、出水時の侵食対策がとられた護岸の構築(施工延長L=280m)が主な工事内容となっております。



快速ナビによる計測状況

・現場での私の役割

現場では、主に安全管理、写真管理、出来形管理及び測量・丁張を行っています。またICT土工(MGバックホウ・転圧管理システム)を採用しているので搭載データの作成を行っています。

・建設業を選んだ理由

私は、大学で土木工学を専攻していたので元々建設業の道へ進むつもりでした。その中でも、自分の手でものづくりをしたいという思いが強かったので施工管理の道へ進みました。

・未来をつくる若手技術者の皆様へ

是非みなさんには困難な現場、大きな問題を早く経験してもらいたいと思います。その瞬間は辛く、もしかすると辞めてしまいたいと思うかもしれませんが、しかし、その経験を乗り越えることで自信をもつことができ、何より工事を終えた時に大きな達成感を感じることができ、仕事により誇りを持てると思います。

<工事(業務)の目的及び概要>

本工事は、揖斐川左岸の川表、川裏で3つの工区を川の増水による浸透等への対策として、堤防強化を図る工事です。
表土を掘削した際の、草根が混じった発生土を回転式破碎混合工法により、新たな築堤材へと改良する土質改良工も行います。

法覆護岸工の作業状況



吉田 淳二
2016年入社



土質改良工の作業状況



入社後、主に岐阜県発注の舗装工事に従事した後、2021年10月から揖斐川西小島築堤護岸工事に携わっています。

・現場での私の役割

現場では、測量、安全、出来形、品質管理業務等に従事しております。
ICTを使用した品質、出来形管理も行っております。

・建設業を選んだ理由

私は叔父が建設業に従事していたため、小さなころから建設業を身近に感じていました。専門学校にも通い知見を広めるにつれ興味も増していき、建設業のスケールの大きさに惹かれていきました。

・未来をつくる若手技術者の皆様へ

昨今、国土交通省主導のもと、業界全体でICTへの取組みを行っています。生産性を向上させ、新3K（給与が良い、休暇がとれる、希望がもてる）を目標に、業界がより良くなるようにという取組みです。まだ導入されて間もない新技術ですので、身につけ自分の武器にするチャンスだと思います。一緒にこの業界を盛り上げましょう！

【調査】令和2年度 木曽川下流水質監視分析業務



発注者: 木曽川下流河川事務所 受注者: エヌエス環境株式会社



古野 志歩
2019年入社

主に私が担当している業務は、水質調査や騒音振動調査での現場作業及びデータ整理が中心です。その他にも、作業環境調査や大気調査等にも携わっています。



長良川 南濃大橋

＜業務の目的及び概要＞

木曽川、長良川、揖斐川、多度川内の計8か所の水質及び底質の現状を把握することを目的としています。定期調査では月に1回橋からの採水を実施し、分析を行っています。

定期採水、地下水採水、底質採取状況



定期採水



地下水採水



底質採取

・現場での私の役割

本業務の現場責任者として、各班への作業指示を行っています。また、採水時の野帳の記入及び写真撮影等を行っています。

・建設業を選んだ理由

社会に出ても大学で学んだことを活かしていきたいと思い、環境コンサルタントの仕事に興味を持ちました。現場作業は年間通して外作業が多く体力仕事になることもありますが、現場でしか得られない知見等があります。

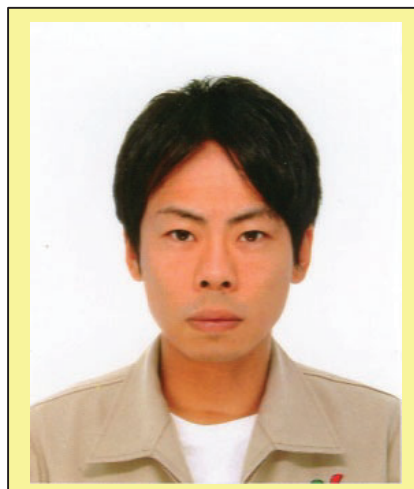
・未来をつくる若手技術者の皆様へ

この仕事は「工事」のような大規模な業務ではありませんが、月に1回採水を行い分析をすることで河川の水質現状を把握していくことができます。私たちの調査で水の安全が守られると言っても過言ではありません。体力仕事も多いですが、やりがいを感じる場面も多く感じます。

【土木】令和元年 揖斐川本阿弥新田護岸工事



発注者:木曾川下流河川事務所 受注者:株式会社 大橋工務店



大橋 正嗣
2012年入社



<工事概要>

この工事は、「災害に強い堤防」と「自然に調和した護岸」の目的の、施工延長460mの護岸工事です。

入社後、岐阜県発注の工事に従事した後、2016年8月から国土交通省発注工事に携わっています。



盛土工 出来形確認



覆土ブロック 据付

・現場での私の役割

現場では、監理技術者としてより良い現場を完成させるために、協力業者さんと打合せを行い、工程管理・品質管理を行っています。

・建設業を選んだ理由

私は、実家が建設業を営んでおり、建設業を選択しました。

毎回、条件の違う現場のため、勉強の毎日です。

完成した現場を友人に「ここは自分が作った現場だ」と言えるのが楽しみです。

・未来をつくる若手技術者の皆様へ

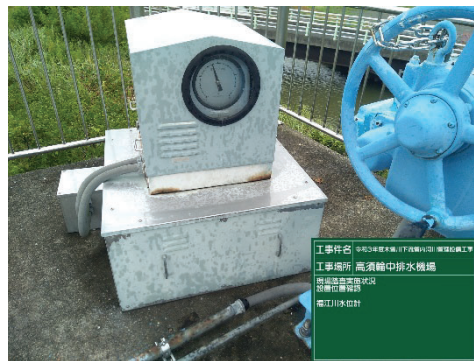
この仕事は、やりがいを求める方には向いています。ですが非常にタフな一面もあります。

【電気通信】令和3年度 木曽川下流管内河川管理設備工事

発注者：木曽川下流河川事務所 受注者：大藤電設株式会社



乗越 拓巳
2021年入社



工事件名 令和3年度木曽川下流管内河川管理設備工事
工事場所 高須輪中排水機場
現場写真
実施状況
木門カメラ



工事件名 令和3年度木曽川下流管内河川管理設備工事
工事場所 南部排水機場
現場写真
実施状況
木門カメラ

＜工事(業務)の目的及び概要＞

経年劣化した機器、ケーブルの更新工事

高須輪中排水機場：水位計更新6台、変換器収容架更新1架、直流電源装置更新1架

南部排水機場：CCTV設備4台更新、CCTV送信装置改造1式

南濃出張所：CCTV機器設置1式

入社後に初めての担当工事が木曽川下流管内河川管理設備工事になります。



水位計の調査



ケーブルルート調査

工事件名 令和3年度木曽川下流管内河川管理設備工事
工事場所 南部排水機場
現場写真
実施状況
水門カメラ

・現場での私の役割

現場では、CADソフトで図面の作成、工事写真の撮影・整理、安全管理・機械管理・安全巡視などを行っています。

・建設業を選んだ理由

河川、道路、トンネル工事などの規模の大きい工事に興味があり、私もそのような工事に関わる仕事をたく選びました。

・未来をつくる若手技術者の皆様へ

私は知識や経験がまだ浅く日々勉強しています。毎日の積み重ねが自分の技術に繋がっていくと思います。これからも一緒に頑張っていきましょう！

【土木】令和2年度

弥富出張所管内堤防維持管理修繕工事

発注者:木曾川下流事務所 受注者:加藤建設株式会社



横山 純樹
2016年入社

Profile

経験年数5年
大学では建設工学を専攻
入社後は岐阜県発注の
雪崩予防柵工事を担当

2021年4月から
弥富出張所管内堤防維持
管理修繕工事に携わって
います。

<工事の目的及び概要>

目的・・・堤防の決壊を起こさせないために、堤防の損傷等の異常を早期発見出来るようにすること。

概要・・・年2回、約54万㎡を除草します。



除草作業状況



着手前



除草完了

・現場での私の役割

現場では現場代理人として、特に安全管理を意識しております。堤防の異常を発見するために堤防の除草を行います。その中で一番気を付けているのが歩行者、一般車への飛石事故です。毎朝の朝礼で作業員、職員に注意喚起をし、作業中は危ない状況が無いが常に目を光らせて施工しております。

・建設業を選んだ理由

私は、小学生の頃からLEGOブロックで家やお城、街並みを作るのが好きで、ものづくりに興味を持っていました。大学では建設工学を学び、東日本大震災の被災地を歩いて復興作業を見ていた時、自分達の毎日の生活を支えるものづくりの最前線は建設業なんだと感じて、この道で働いていこうと決めました。

・未来をつくる若手技術者の皆様へ

建設業は大変な仕事。なぜなら人々の生活を守り、支えている最前線に立つからです。遠くの人と繋がるために道路が出来て、水害から家を守るために堤防やダムが出来た。今の生活を形作り、これからの生活を支えるこの道を、僕達と一緒に歩んでみませんか？

【土木】令和2年度 長良川上坂手河道整備工事



発注者: 木曾川下流河川事務所 受注者: 信藤建設株式会社



空田 政成
2019年入社

地元の工業高校を卒業し入社後、四日市市発注の小学校の法面整備工事に従事した後、今の河道整備工事に携わっています。

<工事の目的及び概要>

この工事は、浚渫土砂をリユースし堤防補強を行ったり、浚渫土砂を砂とシルトに分級しリサイクル土砂に再生する工事です。



・現場での私の役割

私は、主に安全管理・写真管理などを担当しています。安全管理では、現場の危険箇所の明示や朝礼・KY活動による注意喚起を行っています。写真管理では、電子黒板を利用し作業状況などを撮影してPCの管理ソフトに転送し編集・整理を行っています。

・建設業を選んだ理由

私は、道路や橋など生活の基盤になる物を造る建設業がとても魅力的に感じこの職業に就きたいと思いました。

・未来をつくる若手技術者の皆様へ

豪雨や台風による災害が毎年のように起こる中、災害復旧や減災対策に携わる建設業の重要性を強く感じています。近年では、働き方改革による週休二日制の導入など、現場の環境もより良くなっています。建設業は、やりがいのある仕事なので一人でも多くの仲間が増えたらとても嬉しいです。

【土木】令和2年度 揖斐川下流部護岸修繕工事



発注者:木曾川下流河川事務所 受注者:神野産業株式会社



伊藤 岳琉
2021年入社

入社後に、当現場へ配属となり、主に矢板護岸工筈コンクリート、法覆護岸工 張りブロックの管理業務に従事しました。



＜工事(業務)の目的及び概要＞

この工事は揖斐川右岸川裏の新堀川に接する傷んだ護岸を修繕する堤防補強工事です。



・現場での私の役割

現場では主に、施工前に作業内容を確認し作業時の懸案事項について協力業者と作業手順の打合せを行ない、スムーズに工事進捗する様に調整する業務に携わり、『安全、品質、出来形、工程』管理の補助業務を行ないました。

・建設業を選んだ理由

私は学校の授業の工作や専門学校の総合製作といった物を作るということが大好きでした。在学中は建設や道路工事の仕事に携わりたいと思っていたため、この業界に入りました。

・未来をつくる若手技術者の皆様へ

近年『地震、豪雨等』の自然災害が多く発生しており、災害から街を守り、交通環境等の安全・利便性を高め人々の生活環境を潤しています。また、建設業は一人では決して完成する事が出来ない為、互いに助け合うことで信頼及び人との絆を深め、より良いものを造り上げ完成した時の喜びを感じられる魅力的な仕事だと思います。

発注者:木曾川下流河川事務所 受注者:神野産業株式会社



吉田 大高
2016年入社



<工事(業務)の目的及び概要>

この工事は、洪水による災害発生の防止、及び堤防の変状把握を目的とした堤防点検を可能にする為の工事です。

入社後国土交通省発注の河川護岸工事、国道整備工事、堤防除草工事と幅広く公共工事に携わっています。



堤防除草の作業状況

・現場での私の役割

現場では、工事における適正な工程管理、施工管理と安全の確保、費用の管理調整等を行います。作業員と周辺環境の安全、工事内容に基づく品質、予算と工事内容の兼ね合いを考えながら作業します。

・建設業を選んだ理由

私は、建設業を通じて世の中をさらに便利にしたいという思いと、地震・洪水・土砂災害等少しでも自然災害から人々を守りたいという思いから、建設業を選びました。

・未来をつくる若手技術者の皆様へ

この仕事は、当たり前のことですが夏は暑い、冬は寒い、ほかの職種と比べても環境が厳しいと思います。大変なことは多いと思います。ですが工事終了後、完成した物を見たときに得られる達成感はとてもいいものです。ぜひ、皆さんもこの達成感を味わって、建設業を盛り上げていきましょう。

【環境調査】令和3年度 木曾三川下流部水環境調査



発注者:木曾川下流河川事務所 受注者:玉野総合 コンサルタント(株)

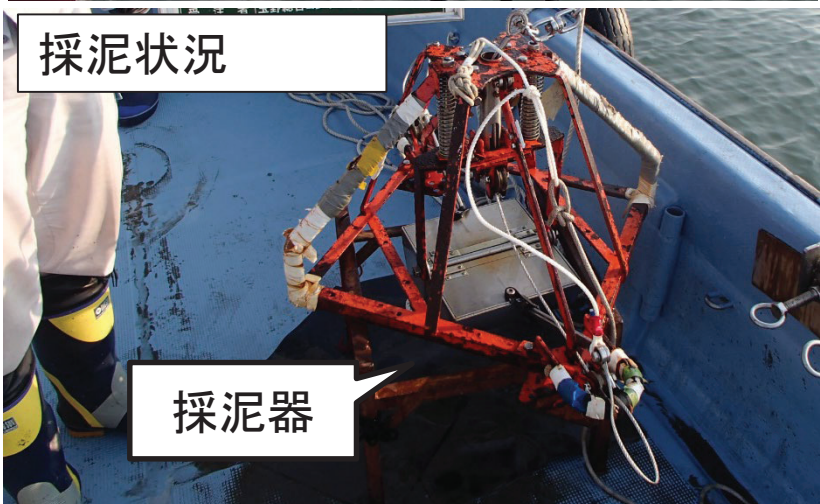
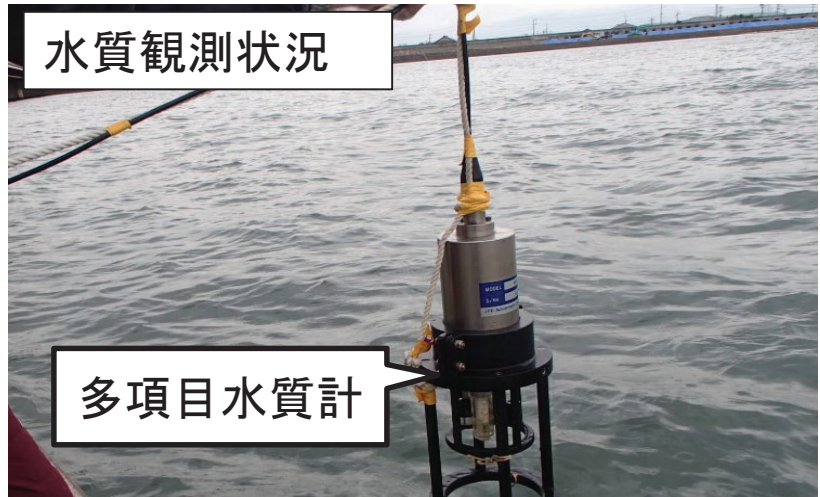
＜工事(業務)の目的及び概要＞

本業務は揖斐川、長良川、木曾川の下流部において、河川環境の状況を把握することを目的に、水質・底質、底生生物等の環境調査を行っています。



富田 昌
2015年入社

入社後7年間本業務において、現場対応やデータ整理・解析を担当させていただいています。その他、名古屋港や三河湾等海をフィールドにした環境調査に携わっています。



・現場での私の役割

主務担当者として、現地調査の計画から実施、その後の調査データの整理・解析・考察を行っています。天候により現地工程が変わることが多く、大変ではありますが、臨機応変に対応し、大きな遅滞なく進めることができます。

・建設業(環境調査)を選んだ理由

大学時代に水産に関する環境について学んでおり、現在の水産業の低迷に自分の持つ環境面の知識を役立てたいと思ったからです。

・未来をつくる若手技術者の皆様へ

調査で取得したデータを解析・考察する上では、現地の状況を把握しておくことが非常に大切です。自分の目で見るのはもちろんのこと経験豊富な諸先輩方や現地の状況に詳しい調査船の船長との会話で得られた情報は解析・考察に生かせることができるので、コミュニケーションも大事です。また、現地調査を行うフィールドは自分の住んでいる場所の近くの海や川だと意識し、調査に当たってください。

【土木】令和2年度 木曾川葭ヶ須川表高潮堤防補強工事

発注者:国土交通省 中部地方整備局 受注者:日本土建株式会社



中村 威翔
2019年入社

私は入社後から舗装工事、堤防工事、仮橋の設置工事に従事した後に今の地盤改良工事に携わっています。今までで携わった工事はどれも違う工種ばかりでわからない事もありますが新しい事に携われとても良い経験になります。



<工事の目的及び概要>

この工事は堤防の軟弱地盤の強化、液状化対策となる工事で薬液注入374本(8球/1本) 施工延長308.0m(注入箇所186.3m)の工事です。



薬液注入の作業状況

・現場での私の役割

私は現在木曾川葭ヶ須川表高潮堤防補強工事の担当技術者として働いています。現場で主に行っている業務は高さや位置出しをする測量、現場の写真撮影、安全巡視です。現場事務所での主な業務は現場で撮った写真整理と安全書類をまとめています。

・建設業を選んだ理由

私は工業高校出身で専門的な事を学んだのでそれが活かせる仕事がしたいと思いました。それに施工したものが形として残り、国や人々の支えになる所にやりがいや魅力を感じると思ったからです。

・未来をつくる若手技術者の皆様へ

この仕事は、正直やる事も多く大変な事もありますが、それ以上に施工したものが完成して形になった時にとってもやりがいを感じることができます。それに完成するまでの過程に沢山の方と仕事ができるので楽しいと思います。

【測量】 令和3年度 木曽川下流部定期横断測量業務



発注者:木曽川下流河川事務所 受注者:株式会社パスコ



樋口 慧
2020年入社

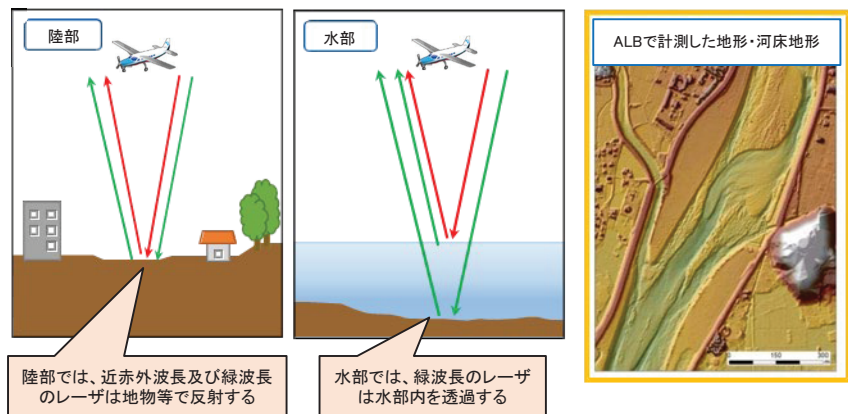
2020年4月に入社して以来、主に航空レーザ測量業務に携わっております。昨年の9月から本業務に従事しており、航空レーザ測量部門を担当しております。



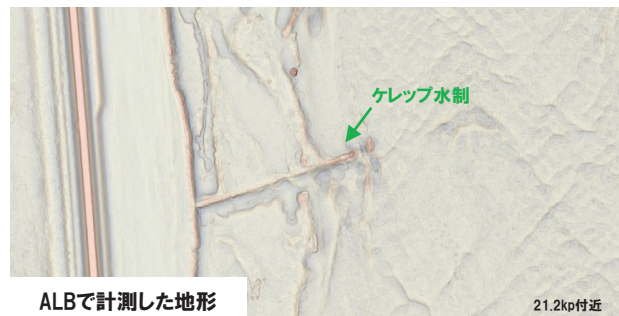
＜工事(業務)の目的及び概要＞

木曽川下流部の河道の変動状況を把握し、河川管理等の基礎資料を作成するための航空レーザ測量や定期縦横断測量を実施します。水中も計測できるレーザ測深機 (ALB) を用いて面的なデータを作成することで、より利便性の高い成果を作成します。

ALBの計測概念



・木曽川の治水の歴史を空から測ると...



※ケレップ水制とは...
明治時代にオランダ人技師のヨハネス・デ・レーケらによって日本に導入された水制構造物。木曽三川（特に木曽川）の治水工事において重要な役割を果たしており、土木学会 選奨土木遺産にも認定されている。
【出典】土木学会 選奨土木遺産 (<https://committees.jsce.or.jp/heritage/>)

・現場での私の役割

レーザ測深機 (ALB) で取得した面的なデータを基に、地表面形状等の業務成果を作成しています。本業務のような河川が対象の業務では、すでに整備されている河川距離標の標高と整合をとり、後続の設計業務 (BIM/CIM) 等で利活用しやすいデータを作成することを心がけています。屋外での作業は少なく、社内でのデータ解析を主に行っています。

～未来をつくる若手技術者の皆様へ～

「私が航空測量業界を選んだ理由」

私は小さいころから地図を読むことや山などの地形が好きでした。学生時代は地学（主に人工衛星の計測データを扱うリモートセンシング分野）を学び、広域な三次元データを扱うことに興味を持ちました。そういった興味のある分野を仕事にしたい思いが強く、航空測量業界に入ることを決めました。

この業界では、災害時の緊急対応や河川管理の基礎データ作成などの公共測量事業を担っており、とてもやりがいのある仕事だと思います。

もしこの分野に少しでも興味がある方は、一緒に働いてみませんか？

【電気通信】

令和3年度 木曽川下流通信設備整備工事

発注者:木曽川下流河川事務所 受注者:富士通株式会社



伊藤 大介(31歳)
2019年入社

2014年から電気通信工事・電気工事の“作業員”として建設業に従事していました。

2019年に富士通へ入社してから3年間は、国土交通省が発注する電気通信工事の“現場代理人”として働いています。



今回の工事で設置したマルチパス伝送装置です。
この機器によって管内のネットワークを構築しています。



拠点間のネットワークを繋ぐ為の光ケーブルです。
安定した通信の構築には光ケーブルの品質も重要となります。

<工事(業務)の目的及び概要>

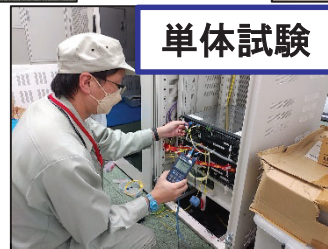
この工事は、木曽川下流河川事務所管内の光通信路のメッシュ化を図る為に、多方路に通信が可能な機器を設置しています。その他に、河川水位一覧等の外部向けのWeb画面作成等、ハードウェアとソフトウェアを整備する工事です。



機器設置



総合試験



単体試験



【現地作業の流れ】

現場での私の役割

私は現場代理人を務めており、工事全体の管理をしております。工事完成に至るまで、多くの関係者と協力しなければいけません。現場代理人として、自分がコミュニケーションの中心となり工事を円滑に進められるよう現場の良い雰囲気作りを意識しています。

建設業を選んだ理由

元々、建設業で働く事は想像していませんでした。大学の専攻は経営学、最初の就職先は広告代理店の営業です。建設業とは無縁でした。そんな中、環境を変えたいと思っていた所に「体を動かす仕事はどうか」とスカウトされたことをきっかけに建設業の世界に入りました。

未来をつくる若手技術者の皆様へ

電気通信工事は一見、目立つ工事ではありません。弊社の工事で設置している通信伝送機器も世間に知られるものではないです。しかし、災害時に必要な情報を途切れさせない為に必要不可欠な機器です。自分たちが、人々の安心・安全を支えていると実感できる魅力ある仕事です。これから活躍される若い皆様にも、「世の中の“安心”を支えていくんだ」という熱い気持ちを持って頂き、共により良い社会を創造していきましょう。

【土木】令和2年度

桑名・南濃出張所管内堤防維持管理修繕工事
発注者:木曾川下流河川事務所 受注者:松岡建設株式会社



野口 拓真
2020年入社

入社後は川越町発注の道路改良工事に従事しました。
入社2年目は4月から現在従事している桑名・南濃出張所管内の堤防維持修繕工事に担当技術者として携わっております。



着手前



完了

<工事(業務)の目的及び概要>

堤防の損傷等の点検及び危険箇所(漏水)を発見しやすくすると共に、出水時の水防活動を容易にし、景観維持、河川の親水性を保つ環境保全を図ります。

除草工(春季刈・秋季刈)、塵芥処理工、河川維持工、河川巡視工



ハンドガイドによる除草状況



川岸の根株撤去状況

・現場での私の役割

現場では、写真管理・安全管理・事務所での毎日の安全関係書類の作成が私の主な業務となっております。除草作業では、特に第三者への飛石事故に気を付けており、危険な状況がないか、不安全行動がないか等チェックし無事故・無災害を目指し業務に励んでおります。

・建設業を選んだ理由

私は大学時代に部活動の練習場建設に携わる機会があり、自分が苦勞して仕事をしたものが一つの建設物として完成したときの達成感と感動に魅力を感じ、造ったものが後に残っていく仕事に憧れ建設業を選びました。

・学生へのメッセージ

建設業は専門知識がないと難しい、やっていけないと思うことがほとんどだと思います。私は文系出身で専門知識が全くないところからのスタートですが、工事内容により進め方や必要な知識・技術は異なりますので経験を積み重ね、スキルアップしていけば問題ないと思います。一番大切なことは「学ぶ意欲」だと思います。文系出身でも興味がある方は是非挑戦してみてください。